

第1章 目的

この計画は、瀬戸内町の進むべき方向とめざすべき目標を定め、さまざまな取組をまとめたものです。

第2章 指針

この計画は、下記を指針としています。

- 町民からの要望
- 町民意識調査の結果
- SDGs（国連サミットで採択された持続可能な開発目標）
- 未来（いのち、テクノロジー、価値観、人口）
- 社会情勢の変化

■町民意識調査

⇒詳細は参考資料に添付



町民意識調査『瀬戸内町の未来のためにあなたのご意見が必要です』
2018年8月実施

■SDGs（持続可能な開発目標）

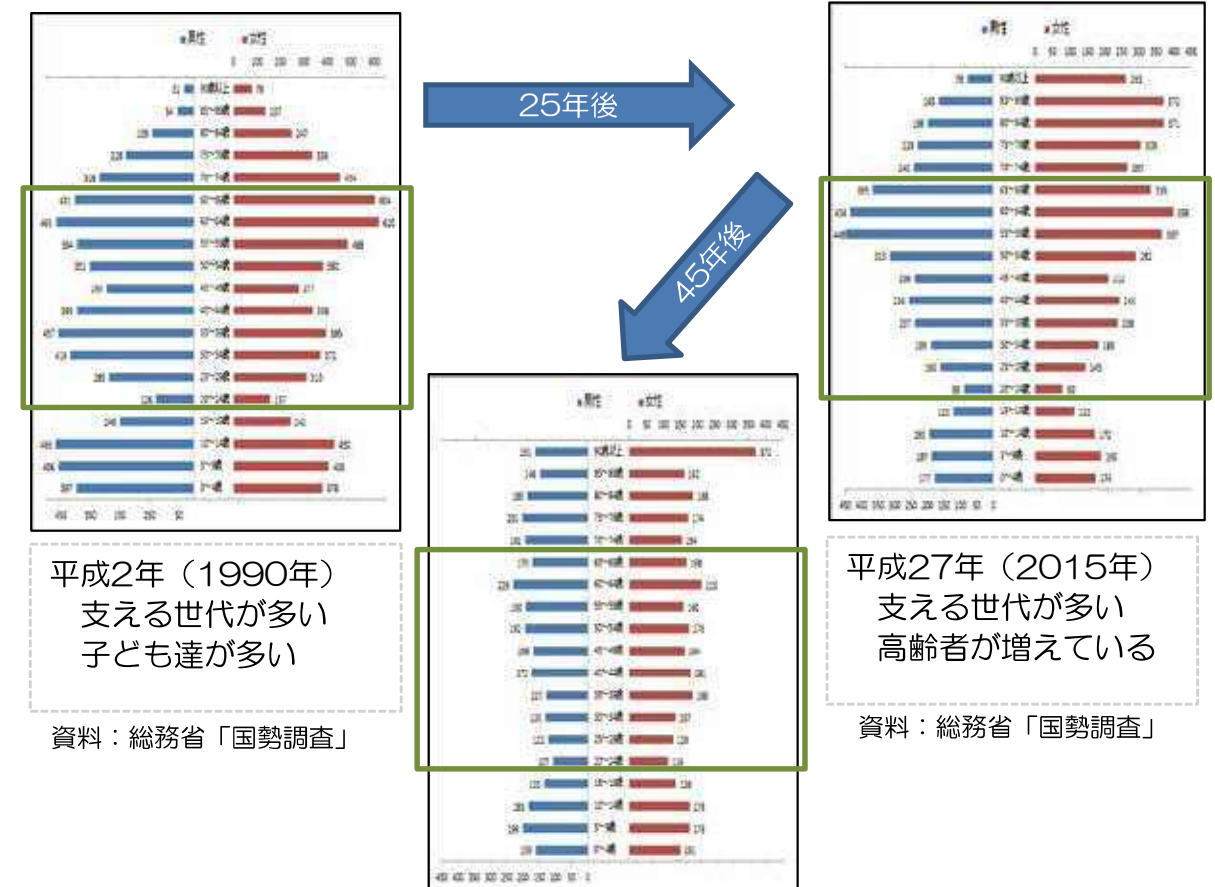
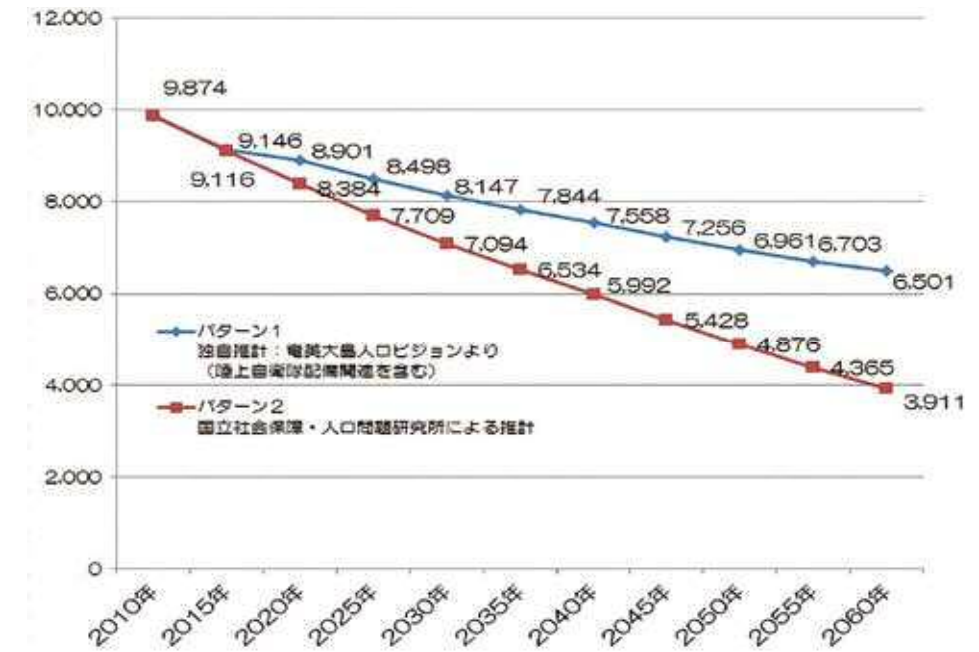
⇒詳細は参考資料に添付



『SDGs(持続可能な開発目標)』とは、2015年9月の国連サミットで採択された2030年を年限とする国際目標で、持続可能な世界を実現するため、17のゴールで構成されています。

※国連加盟193カ国すべてが合意

■未来（将来の推計人口と人口ピラミッド）



平成2年（1990年）
支える世代が多い
子ども達が多い

資料：総務省「国勢調査」

平成27年（2015年）
支える世代が多い
高齢者が増えている

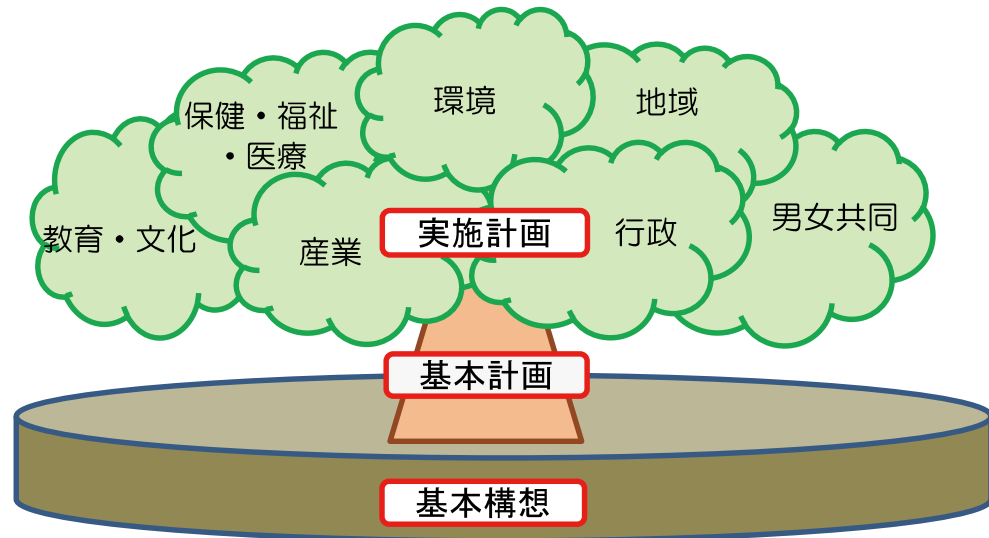
資料：総務省「国勢調査」

令和42年（2060年）
支える世代と
高齢者と子ども達の割合が同じ

資料：社団法人社会保障・人口問題研究所「将来人口推計」

第3章 構成

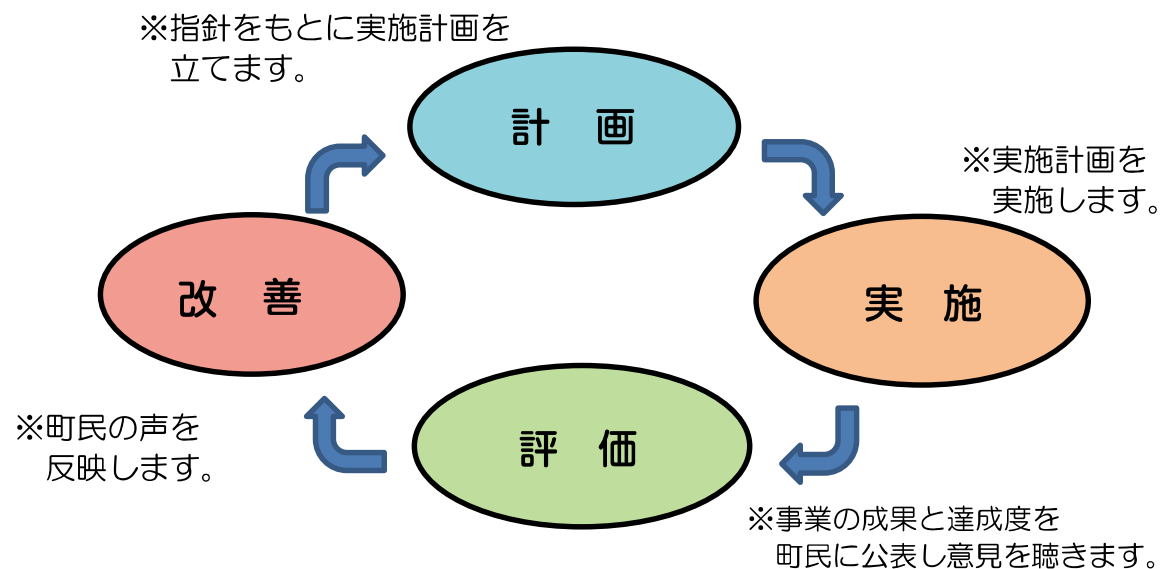
この計画は、「基本構想」「基本計画」及び「実施計画」で構成しています。



第4章 計画の期間



第5章 計画の進め方



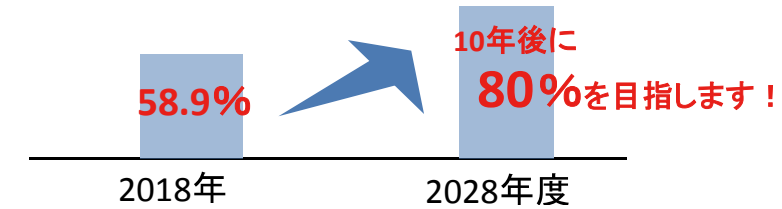
第1章 基本理念(町のめざす姿)

ひとが輝く 夢と希望に満ちた 魅力あるシマ

- 誰ひとり取り残されず、幸せで輝いて生きていける
- 夢と希望をもって力強く生きていける
- いろんなことにチャレンジできる

この思いをこめて、基本理念とします。
※『シマ』とは奄美の表現です。「コミュニティ」「まち」「集落」の意味があります。

『基本理念』達成の数値目標として
「町民意識調査」 Q『今後とも瀬戸内町に住み続けたいと思いますか?』



第2章 基本方針(基本理念を具体化した6つの「シマ」の姿)

共生・協働による町民主体のシマ

みんなが協力して、みんなのためのまちづくりをするシマを目指します。

幸せな暮らしを共に支え合う福祉のシマ

みんなが支え合い、生きがいを感じながら暮らすことができるシマを創っていきます。

人を育て心を育む思いやりのあるシマ

みんなが健康で心豊かにすごすことができるよう、学校・家庭・地域が力を合わせて取り組むシマを創っていきます。

雇用創出による活力あふれる躍動するシマ

みんなが好きな仕事を選べるように、農林水産業、観光、金融などいろいろな仕事があるシマを創っていきます。

安全・安心で快適に暮らせるシマ

どんな自然災害からもいのちを守り、復元力のある道路や橋を整備し、強くてしなやかなシマを創っていきます。

環境を守り自然と調和したシマ

海・山・川の保全のルールをつくり、自然・歴史・文化を大切に守って未来につながるシマを創っていきます。

第3章 分野



第4章 基本方針の政策展開（基本方針を7つの分野で展開）

基本方針	保健・福祉・医療	教育・文化	生活環境	産業	地域自治 地域連携	男女共同参画	行財政
共生・協働による町民主体のシマ	●				●	●	●
幸せな暮らしを共に支え合う福祉のシマ	●				●	●	●
人を育て心を育む思いやりのあるシマ	●	●				●	●
雇用創出による活力あふれる躍動するシマ						●	●
安全・安心で快適に暮らせるシマ	●		●	●	●	●	●
環境を守り自然と調和したシマ		●	●			●	●
	↓ P6	↓ P7	↓ P8	↓ P9	↓ P10	↓ P11	↓ P12

第5章 分野区分

福祉 「保健・福祉・医療」



■基本方針（基本理念を具体化した6つの「シマ」の姿）

- ・共生・協働による町民主体のシマ
- ・幸せな暮らしを共に支え合う福祉のシマ
- ・人を育て心を育む思いやりのあるシマ
- ・安全・安心で快適に暮らせるシマ

■課題（指針をもとに抽出）

- 多様な人々が活躍する環境が整っていない
- 家族での介護が難しくなっている
- 住民が求める医療が提供できていない
医療の維持が難しくなっている
- 安心して子どもを産み育てる環境が整っていない
- 医療・介護の地域格差がある
- 健康づくり活動の推進

■主な取組

- 多様な人々への支援
→一人ひとりの困りごとに柔軟かつ迅速に対応できる仕組みの構築
→我が事・丸ごと・支え愛事業（しごと部会）を通じた活躍の場の創出
- 医療・介護・福祉の連携による対象者への支援
- 地域医療連携推進法人アンマによる医療・介護の拡充
→無医地区の対策，在宅医療・介護の連携強化
- 出産・子育て支援の充実
- 医療・介護の地域格差の是正
→救急艇の整備，ランデブーポイントの整備
→新しい医療システム（遠隔診療など）の構築
- 健康づくり活動の推進



（サロン活動の様子）



（敬老祝いの様子）



（患者を搬送する救急艇）

第5章 分野区分

教育 「教育・文化」



■基本方針（基本理念を具体化した6つの「シマ」の姿）

- ・人を育て心を育む思いやりのあるシマ
- ・環境を守り自然と調和したシマ

■課題（指針をもとに抽出）

- これからの時代に求められる資質・能力の育成
- 子どもを育てる施設・環境
- 古仁屋高等学校の活性化
- 生涯学習環境の充実と伝統文化の継承
- 気軽にスポーツを楽しめる環境

■主な取組

- 次世代に向けた教育環境の整備
→プログラミング教育の充実
→ALTの2名体制による英語教育の充実
- 教育環境の整備充実
→各小中学校の校舎・体育館・教員住宅の老朽化対策
→給食センターの整備（官民連携も含む）
→児童・生徒の減少対策
- 古仁屋高等学校の振興対策
→学生寮等の整備
→留学生受け入れ体制の構築，地元中学生の入学率向上
- さまざまな分野において学習できる環境づくり
→文化財を活用した，郷土教育の充実
- 清水運動公園の整備
→清水運動公園の総合的な見直しの実施



（スクールバス「青空号」）



（初の町民ミュージカル）



（国指定重要無形文化財
諸鈍シバヤ）

第5章 分野区分

環境 「生活環境」



■基本方針（基本理念を具体化した6つの「シマ」の姿）

- ・安全・安心で快適に暮らせるシマ
- ・環境を守り自然と調和したシマ

■課題（指針をもとに抽出）

- 危険家屋や空き家・空き地・住宅の対策が急務
- 生活排水処理の整備促進
- 生活安全への対策
- 自然災害への対策
- 自然・動植物の保全・保護，環境に対する意識の啓発
- 地球温暖化対策（CO₂削減）が進んでいない

■主な取組

- 危険家屋・空き家・空き地，住宅への取組の体制強化
→住宅への取組，地域提案型（空き家利活用事業）
- 生活排水処理対策
→合併浄化槽の普及促進，市街地の生活排水処理対策の強化
- 多機関連携による生活安全対策強化
- 地域防災力の強化
→防災情報の伝達機能強化
→災害時医療体制の整備，防災・減災対策への取組
→冠水対策の強化
- 世界自然遺産登録や登録後の普及・啓発活動の実施
- 地球温暖化対策（循環型社会：ゼロエミッション）
→3R運動の促進
→クリーンエネルギーの導入促進



（地域の自然を学ぶ）



（マテリアルリサイクル施設）



（トリアージ訓練の様子）

第5章 分野区分

産業 「産業」

■基本方針（基本理念を具体化した6つの「シマ」の姿）

- ・雇用創出による活力あふれる躍動するシマ

■課題（指針をもとに抽出）

- 働きたい仕事がない
- 農林水産業の活性化
- 商店街の活性化
- 観光業を活用した産業の活性化
- 観光客増加の対策

■主な取組

- 新たな産業の誘致・起業支援
→企業誘致に向けての支援，仕事環境の整備促進
- 農林水産業の振興（生産量の拡大，人材育成・後継者確保，振興対策）
→奄美・せとうち地域公社，加計呂麻島を黒糖生産日本一の島へ
→適切な森林造成計画
→農林水産物輸送コスト支援事業
- 商店街の活性化
→理想とする商店街のあり方を官民連携で推進
- 観光をあらゆる産業へ波及させるための仕組みづくり
→体験型・滞在型観光メニューの造成，インバウンド対応
- 持続可能な世界基準の観光地づくり

SDGs



（パッションの収穫）



（放牧の様子）



（商工会まつりの様子）

第5章 分野区分

地域 「地域自治・地域連携」

■基本方針（基本理念を具体化した6つの「シマ」の姿）

- ・共生・協働による町民主体のシマ
- ・幸せな暮らしを共に支え合う福祉のシマ
- ・安全・安心で快適に暮らせるシマ

■課題（指針をもとに抽出）

- 悩みや困り事を相談できない
- 集落の文化・催事・防災機能の維持が難しい
- 自衛隊等との連携強化
- 他地域とのさらなる連携

■主な取組

- 相談できる環境づくり
→我が事・丸ごと支え愛事業，島の保健室
→地域おこし協力隊の配置
- 集落の活性化
→コミュニティ活動の推進
→交流人口・関係人口の増加
→集落における消防機能の強化
- 共存共栄のまちづくり
→自衛隊等との災害時連携，イベント交流
- グローバルな連携の構築
→SDGsを基に世界のあらゆる地域・団体と共に課題解決や地域振興を推進
→ふるさと納税（企業版ふるさと納税）

SDGs



（島の保健室開所）



（我が事・丸ごと支え合い宣言）



（陸上自衛隊の配備）

第5章 分野区分

男女 「男女共同参画」(ジェンダー平等)

■基本方針（基本理念を具体化した6つの「シマ」の姿）

- ・共生・協働による町民主体のシマ
- ・幸せな暮らしを共に支え合う福祉のシマ
- ・人を育て心を育む思いやりのあるシマ
- ・雇用創出による活力あふれる躍動するシマ
- ・安全・安心で快適に暮らせるシマ
- ・環境を守り自然と調和したシマ



■課題（指針をもとに抽出）

- 性別による固定的な役割分担意識が強く根付いている
- 男女の人権を侵害するあらゆる暴力の根絶
- 政策方針決定の場への女性の参画が進んでいない
- 仕事と生活の調和（ワークライフバランス）

■主な取組

- 固定的な役割分担意識の解消
→男女共同参画の意識を学校・家庭・地域などで教育し、理解を深める
- DV（ドメスティック・バイオレンス）対策
※親密な関係にある、またはあった者からの暴力
→男女の人権を侵害するあらゆる暴力の根絶
- 女性活躍社会の実現
→有業者や管理職に占める女性の割合の増加を推進
- 男女が共に仕事と家庭の調和がとれる生活の実現
→仕事と生活の調和が図れる就業環境の整備



■男女共同参画社会とは

男女が、社会の対等な構成員として、自らの意思によって社会のあらゆる分野における活動に参画する機会が確保され、もって男女が均等に政治的、経済的、社会的及び文化的利益を享受することができ、かつ、共に責任を担うべき社会
(男女共同参画社会基本法第2条)

第5章 分野区分

行政 「行財政」

■基本方針（基本理念を具体化した6つの「シマ」の姿）

- ・共生・協働による町民主体のシマ
- ・幸せな暮らしを共に支え合う福祉のシマ
- ・人を育て心を育む思いやりのあるシマ
- ・雇用創出による活力あふれる躍動するシマ
- ・安全・安心で快適に暮らせるシマ
- ・環境を守り自然と調和したシマ



■課題（指針をもとに抽出）

- 多様化する住民ニーズへの対応
- 即時性のある情報発信
- 行政サービスの地域格差の是正
- 公共施設の老朽化
- 自主財源の伸び悩みと地方交付税の減少
- 適切な財政運営

■主な取組

- 職員の意識改革，事務量の見直し，組織再編
- 情報発信の強化
→広報誌，HP，公式Youtube等各種SNS，コミュニティFMなど
- 行政サービスにおける住民負担の軽減
→三島民（加計呂麻島・請島・与路島）の行政サービスの向上
- 各種計画に基づいた公共施設の整備
- 既存の財源の増加対策と新たな財源の確保
- 地方創生と財政健全化をバランスよく推進できる持続可能な行財政運営
→瀬戸内町まち・ひと・しごと創生を強力に推進する



（嘱託委員の様子）



（瀬戸内町近未来会議の様子）



（橋の老朽化対策）